

## 宮城ユニットセンター

#### 実施体制

現参加者数(子ども):8,232人

調査対象地域:4医療圈·14自治体

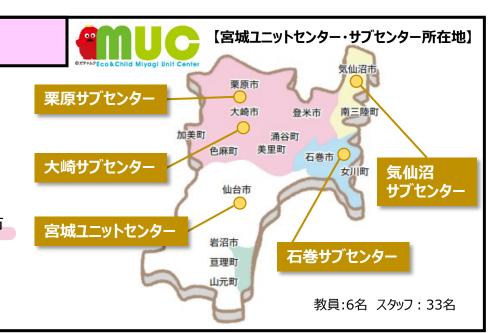
気仙沼市·南三陸町

石巻市·女川町

大崎市・栗原市・加美町・色麻町・涌谷町・美里町・登米市

岩沼市·亘理町·山元町

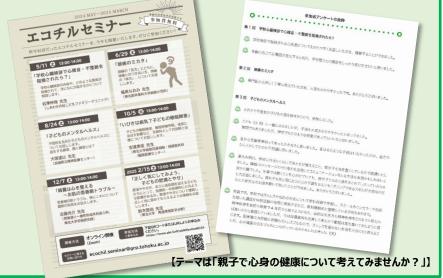
協力医療機関:33施設



#### 参加者とのコミュニケーション活動

#### オンラインセミナー(全6回)

エコチル調査対象者および一般の方に向けて、オンラインセミナーを開催しました。



#### UC広報誌「MUCだより」

エコチル調査対象者向けの広報誌を、年2回発行しています。





# Twitter、Xによる情報発信 調査の成果やイベント等について、随時情報を発信しています。



### **イストキャンペーン** (小学6年生対象)

小学6年生を対象に、質問票 返送などでポイントがたまり、 プレゼントがもらえるキャンペーン を行いました。



方とに分からないことをやさしく教えてくれたり、

話してくれてありがとうございました。これからももろしくお願いします。

本のあての子育でとエンチルとともに過ごしてはやし2年、 身長、体重、できるようにですったことへ、回答案に記えすること 子どものが長を感じることができました。こうして文会に起こ したりキュックバリしてはいと、あっというではずぎでいる子育で期 「旬。子どもとれとの 天通の人話にも、エコチルは文を立ま していりなり日本の子々だちのため、次をけていこうと思い

学校ではできない学音期検査が できて実しかたであ

見子もアンケート回答協力的で、自治の場について考える機会となっており合加を紹けて 良い、(上と見っていまま (ゆ)

自分がだれかのやくに立てていると思いとてもうれしいと感じました。

【お子さんやお母さんに、エコチル調査の思い出や感想などを書いていただきました!】